

# 振動パイルハンマー 特定自主検査記録表

証明書発行日 2025年4月24日 様式SR-FV-01-A  
 証明書発行No. 7-085 標章No. 0383 885

3年間保存

この記録表は、共通機体（様式SR-KB-01～02及び03～04）又は油圧ショベル（様式SR-EHC-01～02）等の機体及びジブ・リーダー・ワイヤロープ（様式SR-KJ-01）の記録表と組合わせて使用すること。

メーカー名 <b>PVE</b>	管理No. <b>2</b>	使用者住所氏名又は名称 <b>有限会社 精光重機 埼玉県三郷市上口837-2</b>	
型式 <b>12VM</b>	性能 <b>0~700kN</b>	機械管理者氏名 <b>伊藤達也</b>	
製造番号 <b>12X020</b>	稼働時間 <b>1800 h</b>	検査業者登録番号 <b>埼162号</b>	
検査実施場所 <b>埼玉県三郷市上口837番地2</b>	検査業者又は事業者住所・名称 <b>有限会社 精光重機 埼玉県三郷市上口837-2</b>	責任者 	
検査年月日 <b>2025年4月24日</b>	検査者氏名 <b>伊藤達也</b> 	責任者名 <b>畑本竜一</b>	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
振動パイルハンマー (電動式/E・油圧式/H)	1	ハンガー	亀裂、損傷	目視、探傷器	✓		
	2	つり金具/H	亀裂、摩耗	目視、探傷器	✓		
	3	ピン、ブシュ/H	摩耗	目視	—	—	—
		シャックル、シャックルピン	亀裂、摩耗、シャックル止め緩み、軸止め金具緩み	目視、スケール、探傷器	—	—	—
	4	スプリング	コイルスプリングの亀裂、主スプリングのへたり、補スプリングのへたり/E、クッションゴム・ストップゴムの亀裂、劣化、脱落/E、ラバースプリング・ストップゴムの亀裂、劣化/H、ラバースプリング・ストップゴム取付/H	目視、スケール、探傷器	—	—	—
	5	ロック機構/H (垂直・水平・旋回)	亀裂、変形、摩耗、作動、油圧シリンダー油漏れ、ホースの損傷、ひび割れ、老化、干渉	目視、操作、スケール	—	—	—
	6	電動機本体/E	異常振動、異音、絶縁抵抗(MΩ)、スリップリング汚れ、荒れ、腐食、亀裂、ブラシの当り、摩耗、取付	目視、操作、聴診、触診 絶縁抵抗計(メガー) テストハンマー	—	—	—
	7	始動装置(起動装置)/E	ヒューズ容量、取付、作動、接点の損傷、摩耗、配線の取付	目視、操作	—	—	—
	8	保護装置/E	漏電ブレーカー作動、過電流リレー作動	目視、操作	—	—	—
	9	分電盤/E	ヒューズ容量、取付、配線の取付、器具の破損、取付ボルト緩み	目視	—	—	—
	10	ケーブル/E	損傷(断線)、変形、端末処理	目視、テスター	—	—	—
	11	接地線/E	接地線の外れ、断線	目視、テスター	—	—	—
	12	起振機本体	異音、亀裂、変形、取付、つり環の摩耗/E、油量、汚れ、油漏れ	目視、探傷器、スケール	✓		
	13	油圧モーター/H	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	14	配管、ホース、高圧パイプ/H	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、油漏れ、取付	目視	✓		
	15	ベルトカバー(チェーンカバー)/H	亀裂、損傷、変形	目視	—	—	—
	16	チャック歯	摩耗、取付	目視、ノギス	✓		
	17	チャック	作動(がた、かみ合い)	目視、操作	✓		
	18	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、油漏れ、取付	目視	✓		
	19	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール	✓		
	20	逆止め弁(パイロットチェック弁)	作動、油漏れ、取付	目視	✓		
	21	油圧パワーユニット	作動、油量、汚れ、油漏れ	目視、操作	✓		
	22	油圧コントロールユニット	作動、油漏れ	目視、操作	✓		
	23	エクステンションアーム/H	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	—	—	—
	24	給油脂(全体)	給油脂状態、自動給油脂装置の作動	目視			
25	総合テスト	機能、出力	目視、操作(運転)	✓			

事業者等 要請事項  
 次回特定自主検査実施年月 2026年4月

補修等の措置内容		
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日

備考

- 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
- 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
- 検査内容の項目に\*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は\*印を○で囲む。
- 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。

記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
×	⊗	△	A	T	C	L	—	—